

平成22年度事業報告

財団法人山梨県健康管理事業団

平成22年度 健康管理事業団 事業報告

◎健診事業の概要

医療制度改革に伴う、特定健診・特定保健指導事業が平成20年度から始まり、3年が経過した。当事業団では、医療保険者である市町村、事業主及び各健康保険組合等と連携を図り、積極的に事業の推進に努めた。

さらに、国や県のがん対策推進計画に基づき、肺がん、胃がん、大腸がん、乳がん等、各種のがん検診については、精度の高いがん検診を実施するとともに受診者の増加及び精検受診率の向上に取り組んだ。

しかし、平成22年度の特定健診は、大月市の住民検診が全て市立病院実施になり、甲府市の個別検診においても昨年度に比べ減少となった。

また、がん検診についても富士川町の合併に伴い、旧増穂町の肺がん検診は増加したが、胃がん検診をはじめ全体的に減少した。

職域健診においては、民間企業等の獲得により受託企業数は増加したが、県・市職員の減により受診者総数は減少となった。

I 住民健康診査

1 基本的な健康診査

1-1 特定健康診査

平成20年度から、高齢者医療の確保に関する法律に基づき各医療保険者(市町村国保、被用者保険)及び広域連合を実施主体とする、特定健康診査等を県下11市町村において受託し、平成22年度は、40歳から74歳を対象とした特定健診8,486人、75歳以上の後期高齢者の健診 2,765人、39歳以下の若年者の健診966人合せて 12,217人の一般住民の健診を実施した。前年度の受診者数と比較して558人減少した。

受診者 12,217人のメタボリックシンドローム判定結果の内訳は、基準該当 1,146人(9.4%)、予備群該当 1,548人(12.7%)、非該当8,696人(71.2%)、判定不能 827人(6.8%)であった。

【特定健康診査等 ①メタボリック判定】

(単位：人)

	市町村数	受診者数	メタボリック判定							
			基準該当		予備群該当		非該当		判定不能	
平成20年度	13	12,573	989	7.9%	1,689	13.4%	8,914	70.9%	981	7.8%
平成21年度	13	12,775	1,030	8.1%	1,733	13.6%	9,192	72.0%	820	6.4%
平成22年度	11	12,217	1,146	9.4%	1,548	12.7%	8,696	71.2%	827	6.8%
比較増減	-2	-558	116	—	-185	—	-496	—	7	—

【特定健康診査等 ②階層化判定】

(単位：人)

	市町村数	受診者数	階層化(保健指導レベル)判定							
			積極的支援		動機づけ支援		情報提供		判定不能	
平成20年度	13	8,522	494	5.80%	1,423	16.7%	6,596	77.4%	9	0.1%
平成21年度	13	9,107	602	6.61%	1,629	17.9%	6,937	76.2%	16	0.2%
平成22年度	11	9,646	608	6.30%	1,597	16.6%	7,441	77.1%	9	0.1%
比較増減	-2	539	6	—	-32	—	504	—	-7	—

1-2 特定保健指導

平成22年度、特定健診を11市町村で実施し、うち4市町村の特定保健指導を受託して、積極的支援は38人、動機づけ支援20人であった。(平成22年度の特定保健指導は平成23年7月末まで継続中)

【特定保健指導実施状況】

市町村名	積極的支援			動機づけ支援			合計		
	H20	H21	H22	H20	H21	H22	H20	H21	H22
大月市	3	2	/	29	23	/	32	25	/
上野原市	0	2	7	0	6	20	0	8	27
都留市	18	12	6	/	/	/	18	12	6
富士川町	(旧増穂町)	1	5	22	/	/	1	5	22
	(旧鯉沢町)	0	8	/	10	11	10	19	/
南部町	0	4	3	/	/	/	0	4	3
合計	22	33	38	39	40	20	61	73	58

注) 人数は、初回面接終了者数を計上

【特定保健指導結果】

最終評価終了者のなかでメタボ脱出した者は、平成20年度 59人中10人(16.9%)、平成21年度 63人中13人(20.6%)と上昇した。

平成20年度(市町村合計)

	積極的支援			動機づけ支援			合計		
	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
初回面接終了者	20	2	22	22	17	39	42	19	61
途中終了者	1	0	1	1	0	1	2	0	2
最終評価終了者	19	2	21	21	17	38	40	19	59
メタボ脱出者	3	1	4	3	3	6	6	4	10
内服開始者	0	0	0	1	1	2	1	1	2

平成21年度(市町村合計)

	積極的支援			動機づけ支援			合計		
	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
初回面接終了者	24	9	33	19	21	40	43	30	73
途中終了者	4	2	6	4	0	4	8	2	10
最終評価終了者	20	7	27	15	21	36	35	28	63
メタボ脱出者	5	1	6	1	6	7	6	7	13
内服開始者	0	0	0	1	2	3	1	2	3

※メタボ脱出者:最終評価時、腹囲・BMIともメタボリックシンドローム判定基準以下を達成した者

※内服開始者:最終評価終了者中、支援期間内に高血圧・糖尿病・脂質異常症の内服を開始した者

Ⅱ 各種がん検診

1 胃がん検診

平成22年度は、県下16市町村の住民 11,183人、県職員及び事業所職員等 4,236人合せて 15,419人の検診を実施し、前年度と比較して1,083人減少した。

県医師会読影委員会による判定の結果、精密検査を要する者は 1,596人 要精検率 10.35%で、追跡調査の結果、精密検査を受けた者は1,132人、精検受診率70.93%であり、精密検査結果の内訳は、がん発見数10人(発見率0.065%)であった。

【胃がん検診実施状況】

		市町村	受診者数	要精検者数	精検率	精検受診者数	精検受診率	がん発見数	がん発見率	的中率
平成18年度		18	20,265	2,074	10.23%	1,561	75.27%	15	0.074%	0.723%
平成19年度		18	20,644	2,330	11.29%	1,725	74.03%	13	0.063%	0.558%
平成20年度		18	16,561	2,301	13.89%	1,681	73.06%	18	0.109%	0.782%
平成21年度		18	16,502	2,005	12.15%	1,345	67.08%	12	0.073%	0.599%
平成22年度		16	15,419	1,596	10.35%	1,132	70.93%	10	0.065%	0.627%
内訳	市町村	16	11,183	1,156	10.34%	1,132	97.92%	9	0.080%	—
	職域等	—	4,236	440	10.39%	254	57.73%	1	0.024%	—
比較増減		-2	-1,083	-409	—	-213	—	-2	-0.04%	—

		ポリープ	胃潰瘍	十二指腸潰瘍	胃十二指腸潰瘍	その他疾患	異常認めず
平成18年度		302	115	68	21	744	296
平成19年度		349	103	81	26	870	283
平成20年度		316	111	24	11	1158	197
平成21年度		286	101	18	0	664	259
平成22年度		284	82	24	8	536	188
比較増減		-2	-19	6	8	-128	-71

がんの内訳は、早期がん4件、進行がん3件、がん疑いが3件、また、その他疾患の主な内訳は、胃炎456件、逆流性食道炎22件であった。

2 肺がん検診

平成22年度は、県下11市町村の住民、県職員及び事業所職員等 合わせて 22,169人の検診を実施し、前年度と比較すると1,437人増加した。

受診者のうち精密検査を要する人は 571人、要精検率2.58%であった。追跡調査の結果、精密検査を受けた人は431人、精検受診率75.5%であり、報告されたがん患者は7人で、がん発見率は 0.032%であった。また、喫煙者、希望者等を対象とした喀痰細胞診は586人が受診しがん発見数は0人であった。

【胸部X-P実施状況】

	市町村数	受診者数	要精検者数	精検率	精検受診者数	精検受診率	がん発見数	がん発見率	的中率	
平成18年度	13	48,230	1,086	2.25%	773	71.2%	24	0.050%	2.210%	
平成19年度	14	48,153	1,116	2.32%	925	82.9%	18	0.037%	1.613%	
平成20年度	13	44,714	1,080	2.42%	997	92.3%	22	0.049%	2.037%	
平成21年度	12	20,732	642	3.10%	475	74.0%	9	0.043%	1.402%	
平成22年度	11	22,169	571	2.58%	431	75.5%	7	0.032%	1.226%	
内訳	市町村	11	18,407	510	2.77%	389	76.3%	6	0.033%	—
	職域等	—	3,762	61	1.62%	42	68.9%	1	0.027%	—
比較増減	-1	1,437	-71	—	-44	—	-2	—	—	

撮影方法別では、デジタル撮影は650人、間接撮影21,468人、直接撮影51人であった。

【肺がん喀痰細胞診実施状況】

	市町村数	受診者数	異常認めず	追加検査	要精検者数	精検受診者数	がん発見数	がん発見率
平成18年度	14	1,683	1,678	2	3	2	1	0.059%
平成19年度	14	1,999	1,995	2	2	1	1	0.050%
平成20年度	13	1,699	1,697	1	1	1	1	0.059%
平成21年度	12	733	647	1	0	0	0	0%
平成22年度	10	586	569	3	0	0	0	0%
比較増減	-2	-147	-78	2	0	0	0	—

3 大腸がん検診

平成22年度、県下11市町村の40歳以上と39歳以下の住民及び事業所の職員合せて12,296人の検診を実施し、前年度に比較して449人減少した。

受診者のうち精密検査を要する者は608人で要精検率4.94%であった。追跡調査の結果、精密検査を受診した者は310人、精検受診率は51.0%で、精密検査結果の内訳は、がん発見数は8人(発見率0.065%)であった。

【大腸がん検診実施状況】

	市町村数	受診者数	要精検者数	精検	精検受診者数	精検受診	がん発見数	がん発見率	的中率	
平成18年度	9	9,747	496	5.09%	249	50.2%	6	0.062%	1.21%	
平成19年度	11	10,837	599	5.53%	305	50.9%	7	0.065%	1.17%	
平成20年度	13	11,084	609	5.49%	299	49.1%	13	0.117%	2.13%	
平成21年度	13	12,745	688	5.40%	341	49.6%	11	0.086%	1.60%	
平成22年度	11	12,296	608	4.94%	310	51.0%	8	0.065%	1.32%	
内訳	市町村	11	9,755	480	4.92%	279	58.1%	8	0.082%	—
	職域等	—	2,541	128	5.04%	31	24.2%	0	0.000%	—
比較増減	-2	-449	-80	—	-31	—	-3	—	—	

	大腸ポリープ	大腸憩室	痔核・裂肛	その他	異常認めず
平成18年度	81	35	14	14	99
平成19年度	105	50	26	13	104
平成20年度	112	63	0	31	80
平成21年度	156	34	0	27	113
平成22年度	122	36	0	39	105
比較増減	-34	2	0	12	-8

4 乳がん検診

平成22年度は、県下12市町村の住民6,014人、37事業所職員1,128人・冬季限定で実施した一般住民272人、街頭キャンペーンで受診された者78人、合せて7,492人の検診を実施し、前年度に比較して南アルプス市の乳腺超音波検査の減により1,280人減少した。

検診内訳は、(マンモグラフィ3,205件、視触診とマンモグラフィ併用 2,202件、乳腺超音波検査1,142件、視触診と超音波検査併用787人、その他156人)の検診を実施した。受診者のうち、精密検査を要する者419人で要精検率5.59%であった。追跡調査の結果、精密検査を受診した者は333人、精検受診率は79.5%で、精密検査結果の内訳は、がん発見数は10人(発見率0.13%)であった。

【乳がん検診実施状況】

	市町村数	受診者数	要精検者数	精検率	精検受診者数	精検受診率	がん発見数	がん発見率	的中率	
平成18年度	6	5,585	216	3.87%	204	94.4%	10	0.18%	4.6%	
平成19年度	10	5,668	188	3.32%	156	83.0%	7	0.12%	3.7%	
平成20年度	12	6,946	248	3.57%	183	73.8%	6	0.09%	2.4%	
平成21年度	12	8,772	480	5.47%	296	61.7%	10	0.11%	2.1%	
平成22年度	12	7,492	419	5.59%	333	79.5%	10	0.13%	2.4%	
内訳	市町村	12	6,014	319	5.30%	273	85.6%	7	0.12%	2.2%
	職域等	—	1,478	100	6.77%	60	60.0%	3	0.20%	3.0%
比較増減	0	-1,280	-61	—	37	—	0	—	—	

	乳腺症	線維腺腫	乳腺のう胞	その他	異常認めず
平成18年度	33	29	32	22	78
平成19年度	33	23	16	31	46
平成20年度	34	14	23	14	92
平成21年度	67	29	31	27	132
平成22年度	62	31	36	12	176
比較増減	-5	2	5	-15	44

【平成22年度 実施方法別】

	市町村数	受診者数	要精検者数	精検率	精検受診者数	精検受診率	がん発見数	がん発見率
マンモグラフィ	—	3,205	174	5.43%	140	80.46%	5	0.16%
視触診+マンモグラフィ	—	2,202	181	8.22%	149	82.32%	4	0.18%
乳腺超音波	—	1,142	23	2.01%	17	73.91%	0	0.00%
視触診+乳腺超音波	—	787	20	2.54%	13	65.00%	1	0.13%
その他組合せ	—	156	21	13.46%	14	66.67%	0	0.00%

5 子宮がん検診

子宮頸がん検診を事業団施設にて協会けんぽ対象事業所及びレディース健診で実施した。平成22年度は、受診者236人で、うち精密検査を要する者は1人、要精検率0.42%であり子宮頸部がんが発見された。

【子宮頸がん検診実施状況】

	受診者数	要精検者数	精検率	精検受診者数	精検受診率
平成20年度	270	0	0.00%	—	—
平成21年度	265	0	0.00%	—	—
平成22年度	236	1	0.42%	1	100.0%
比較増減	-29	1	—	1	—

6 腹部超音波検診

上腹部臓器の肝臓、胆のう、膵臓、腎臓、脾臓を検査し、平成22年度は、16市町村の住民、及び事業所職員等合わせて19,349人の検診を実施し、前年度に比較して2,092人減少した。

受診者のうち精密検査を要する者は692人で要精検率3.58%であった。

追跡調査の結果、精密検査を受診した者は437人、精検受診率は63.2%で、精密検査の結果は、肝がん7人、腎がん1人合計でがん発見数は8人(発見率0.04%)であった。

【腹部超音波検診実施状況】

	市町村	受診者数	要精検者数	精検率	精検受診者数	精検受診率	
平成18年度	17	20,492	714	3.48%	456	63.9%	
平成19年度	18	23,729	678	2.86%	411	60.6%	
平成20年度	18	19,124	525	2.75%	308	58.7%	
平成21年度	18	21,441	666	3.11%	426	64.0%	
平成22年度	16	19,349	692	3.58%	437	63.2%	
内訳	市町村	16	19,278	663	3.44%	425	64.1%
	職域等	—	71	29	40.85%	12	41.4%
比較増減	-2	-2,092	26	—	11	—	

【臓器別がん発見率】

	がん							臓器別疾患数						
	肝臓 (転移 性含)	胆のう	腎臓	膵臓	その他	計	がん 発見 率	肝臓 疾患	胆のう 疾患	腎臓 疾患	膵臓 疾患	脾臓 疾患	その他 所見	異常認めず
平成18年度	5	1	1	1	3	11	0.05%	192	169	101	39	1	5	46
平成19年度	7	0	3	0	0	10	0.04%	134	111	53	35	4	26	48
平成20年度	3	1	1	2	4	11	0.06%	120	75	31	27	2	3	50
平成21年度	4	1	6	1	2	14	0.07%	91	135	61	60	3	25	37
平成22年度	7	0	1	0	0	8	0.04%	100	136	60	57	5	6	53
比較増減	3	-1	-5	-1	-2	-6	—	9	1	-1	-3	2	-19	16

(各臓器は重複所見)

7 前立腺がん検診（PSA検査）

平成22年度は、県下9市町村の住民及び、事業所等2,502人の検診を実施し、前年度に比較して374人減少した。受診者のうち精密検査を要する者は176人で要精検率7.03%であった。追跡調査の結果、精密検査を受診した者は102人、精検受診率は58.0%で、精密検査結果の内訳は、がん発見数は14人（発見率0.56%）であった。

【前立腺がん検診実施状況】

	市町村	受診者数	要精検者数	精検率	精検受診者	精検受診率	がん発見数	がん発見率	的中率	前立腺がん疑い	
平成19年度	11	2,841	230	8.10%	122	53.0%	5	0.18%	2.17%	55	
平成20年度	12	1,889	149	7.89%	93	62.4%	10	0.53%	6.71%	35	
平成21年度	10	2,876	213	7.41%	84	39.4%	9	0.31%	4.23%	41	
平成22年度	9	2,502	176	7.03%	102	58.0%	14	0.56%	7.95%	41	
内訳	市町村	9	2,448	174	7.11%	100	57.5%	14	0.57%	8.05%	39
	職域等	—	54	2	3.70%	2	100.0%	0	0.00%	0.00%	2
比較増減	-1	-374	-37	—	18	—	5	—	—	0	

	前立腺肥大	その他	異常認めず
平成19年度	35	8	19
平成20年度	28	5	15
平成21年度	18	5	11
平成22年度	26	3	18
比較増減	8	-2	7

8 結核検診

平成22年度は、県下12市町村の住民及び県職、県教委、事業所職員等 合せて42,692人の検診を実施し、前年度に比較して1,866人増加した。

受診者のうち精密検査を要する人は848人、要精検率1.99%であった。追跡調査の結果、精密検査を受けた人は578人、精検受診率68.16%であり、報告された感染患者は1人であった。

【結核検診実施状況】

	市町村	受診者数	要精検者数	精検率	精検受診者	精検受診率	発見患者数	患者発見率	異常認めず
平成18年度	15	67,271	763	1.13%	483	63.30%	1	0.001%	482
平成19年度	15	69,745	472	0.68%	341	72.25%	1	0.001%	340
平成20年度	14	64,545	555	0.86%	359	64.68%	4	0.006%	355
平成21年度	13	40,826	836	2.05%	561	67.11%	0	0.000%	561
平成22年度	12	42,692	848	1.99%	578	68.16%	1	0.002%	245
比較増減	-1	1,866	12	—	17	—	1	—	-316

撮影方法別では、デジタル撮影は6,731人、間接撮影33,914人、直接撮影2,047人であった。

Ⅲ 職域健診

労働安全衛生法及び学校保健安全法に基づき 市町村職員、市町村教職員と県職員、県教職員、大学(健康科学大学、県立大学、甲府看護専門学校等)、民間企業等の受託を受けて実施した。

民間企業健診の新規受託数は、平成21年度、(株)総合スタッフなど28社、平成22年度においては、甲府トラックターミナル協同組合、平山ファインテクノ等、中小企業60社を獲得し489人増加したが、県・市町村職員の減により、受診者総数は前年度と比較すると507人減少した。

【職域検診実施状況】

	市町村教職員	市町村職員	県教職員	県職員	大学・専門学校	民間企業等	合計
平成20年度	1,771	1,410	2,116	2,876	3,649	5,273	17,095
平成21年度	1,664	1,211	2,072	2,936	3,283	6,397	17,563
平成22年度	1,651	706	2,150	2,615	3,048	6,886	17,056
比較増減	-13	-505	78	-321	-235	489	-507

Ⅳ 学校保健安全法

1 心臓検診

平成22年度は、県教委関係32校、市町村教委50校の生徒、学童11,369人の検診を実施し、前年度と比較して3人減少した。

心電図検査の要精検者数は642人、精検率5.65%で、心音図検査の要精検者数は25人精検率5.24%であった。

【心電図・心音図検査実施状況】

	心電図検査			心音図検査			前年度対比率
	受診者数	要精検者数	精検率	受診者数	要精検者数	精検率	
平成18年度	12,389	856	6.91%	974	75	7.70%	—
平成19年度	13,331	741	5.56%	592	29	4.90%	107.6%
平成20年度	11,607	558	4.81%	525	46	8.76%	87.1%
平成21年度	11,372	766	6.74%	501	36	7.19%	98.0%
平成22年度	11,369	642	5.65%	477	25	5.24%	100.0%
比較増減	-3	-124	—	-24	-11	—	—

2 寄生虫卵検査

平成22年度は、市町村教委の学童、保育園等の園児53,215人の検査を実施し、前年度に比較して2,906人減少した。

寄生虫卵検査の保卵者数は2人、保卵率0.004%であった。

【寄生虫卵検査実施状況】

	実施件数	保卵者	蛭虫	その他の寄生虫卵	保卵率
平成18年度	62,902	28	13	15	0.045%
平成19年度	59,136	15	9	6	0.025%
平成20年度	57,072	7	7	0	0.012%
平成21年度	56,121	6	6	0	0.011%
平成22年度	53,215	2	2	0	0.004%
比較増減	-2,906	-4	-4	0	—

3 尿検査

平成22年度は、県教委、市町村教委の学童、生徒及び保育園の園児等52,841人の検診を実施し、前年度に比較して1,668人減少した。

1次検査の陽性者1,117人(陽性率2.1%)うち、2次検査を実施した人数は951人陽性者189人(陽性率19.9%)であった。

【尿検査実施状況】

	第1次検査			第2次検査			第1次検査				第2次検査			
	受診者数	陽性者	陽性率	受診者数	陽性者	陽性率	糖	蛋白	潜血	蛋白・潜血	糖	蛋白	潜血	蛋白・潜血
平成18年度	75,555	2,117	2.8%	1,683	440	26.1%	64	382	1,602	69	21	54	337	27
平成19年度	59,475	1,476	2.5%	1,214	339	27.9%	56	260	1,117	43	15	42	268	15
平成20年度	53,478	1,385	2.6%	875	300	34.3%	52	187	1,090	56	13	27	242	18
平成21年度	54,509	1,168	2.1%	971	247	25.4%	44	217	864	43	5	28	203	11
平成22年度	52,841	1,117	2.1%	951	189	19.9%	45	235	799	38	12	22	146	9
比較増減	-1,668	-51	—	-20	-58	—	1	18	-65	-5	7	-6	-57	-2

4 血液貧血検査

平成22年度は市町村教委の学童、生徒等の1,430人の検査を実施し、前年度に比較して67人減少した。

軽度異常者は82人(異常率5.73%)要精検者6人(精検率0.42%)であった。

【貧血検査実施状況】

	受診者数	軽度異常者数	軽度異常率	要精検者数	精検率
平成18年度	2,147	55	2.56%	12	0.56%
平成19年度	1,841	45	2.44%	9	0.49%
平成20年度	1,522	40	2.63%	6	0.39%
平成21年度	1,497	71	4.74%	7	0.47%
平成22年度	1,430	82	5.73%	6	0.42%
比較増減	-67	11	—	1	—

II がん対策事業

山梨県において昭和58年からがんは死亡原因の第1位であり、全死亡者の3分の1を占めている。また、国の推計によると、男性の2人に1人、女性の3人に1人が将来がんになるかとされている。県では、平成20年3月に「山梨県がん対策推進計画」を策定し、「がん」の総合的な対策を推進している。

健康管理事業団は、日本対がん協会山梨県支部を兼ねており、9月のがん征圧月間中に普及啓発などを展開した。また、シンポジウム開催や医師、保健師による「がん相談」を実施し、がん患者やその家族の不安や悩みの解消に努めた。

1 医師によるがん相談事業

月に1度、事業団において医師の面接によるがん相談を行った。また、「県民の日記念行事」（11月13・14日）において医師によるがん相談を実施し、15名の相談者があった。

2 保健師によるがん電話相談事業

毎週火曜日に事業団において、保健師による電話相談を行った。

3 シンポジウムの開催

「がん患者とともに生きる社会」をテーマに、がん検診を推進している県・市町村・関係団体・がん患者とその家族など関係者が集まり、パネリストとして参加した患者会の代表や緩和ケア医師、中北保健所長が、がん患者支援や共に生きる社会のあり方・課題などについて話し合った。

11月26日・山梨県男女共同参画センター（ぴゅあ総合）

参加者 130名

4 受診率向上のための普及啓発活動

・がん征圧月間街頭キャンペーン

9月1日 甲府駅周辺（山交前、信玄像前、北口コンコース） 参加者48名

9月4日 イトーヨーカ堂（昭和町） 参加者24名

乳がん検診 受診者29名

・いきいき山梨ねんりんピック

9月25日 小瀬スポーツ公園 参加者4名

・県民の日記念行事

11月13・14日 小瀬スポーツ公園 参加者40名

乳がん検診 受診者49名

Ⅲ 普及啓発活動

1 がん征圧月間のがん予防知識普及啓発

例年全国的に行われる、9月のがん征圧月間行事として、がん予防に関する知識の普及啓発ラジオCM放送と新聞広告の掲載をするとともに、9月1日甲府駅周辺において、山梨県及び山梨県がん検診受診率向上プロジェクト推進企業3社の協力のもと、リーフレット、花の種を配布する街頭キャンペーンを展開した。9月4日には2回目の街頭キャンペーンとして、昭和町のイトーヨーカ堂を会場にリーフレット等の配布や乳がん検診を行った。また、県下全市町村、医療機関、事業所等にごがん予防知識啓発用ポスター及びリーフレットを配布した。

2 結核予防街頭キャンペーンの実施

結核予防週間（9月24日～30日）中に、全国一斉に展開される結核予防運動キャンペーンに併せ、本県においても県民の結核への関心を高めるとともに、結核予防に関する知識の普及啓発を図るため、9月24日に、JR甲府駅構内において、県、県愛育連合婦人会等、関係機関の協力のもと、結核予防普及啓発資料の配布などによる結核予防街頭キャンペーンを実施した。

3 シンポジウムの開催（再掲）

「がん患者とともに生きる社会」をテーマに、がん検診を推進している県・市町村・関係団体・がん患者とその家族など関係者が集まり、パネリストとして参加した患者会の代表や緩和ケア医師、中北保健所長が、がん患者支援や共に生きる社会のあり方・課題などについて話し合った。

11月26日・山梨県男女共同参画センター（びゅあ総合）

参加者 130名

4 各種イベントへの参加

県が主催するイベントに積極的に参加し、簡易健康診断、検診車の展示、結核・生活習慣病予防などに関するパネル展示及び各種パンフレットの配布などを次のとおり実施し、県民の健康づくりに対する意識の高揚に努めるとともに、事業団のPRを行った。

(1) 平成22年9月25日（土）

- 県主催「いきいき山梨ねんりんピック」於 小瀬スポーツ公園
 - ・結核、乳がん予防、事業団パンフレット等配布
 - ・健康教育パネルの展示

(2) 平成22年11月13・14日（土・日）

- 県主催「第25回県民の日記念行事」於 小瀬スポーツ公園
 - ・医師による「がん相談」「健康相談」の実施 相談者15名
 - ・乳がん検診の実施（マンモグラフィ検査・乳腺超音波検査）受診者49名
 - ・血圧、活力年齢測定
 - ・結核、乳がん予防、事業団パンフレット等配布
 - ・健康教育パネルの展示

5 ホームページの活用

ホームページを活用し、事業团组织及び経営理念、事業案内による検診事業全般の内容紹介、財務諸表など広く県民に情報発信し、事業団をPRするとともに、各種がん検診、生活習慣病予防の正しい知識の普及啓発に努めた。

6 健康教育用資料の貸出し

がん・結核予防・生活習慣病予防ビデオ、パネル等を健康教育用資料として、市町村並びに関係各機関へ配布、貸出しを行い、がん・結核予防・生活習慣病予防に対する認識と検診の重要性について普及啓発を行った。

7 その他広報資料の配付

事業団広報誌「健康管理事業団だより」を年4回発行している。また、結核予防会発行の「複十字」、日本対がん協会発行の「対がん協会報」、予防医学事業中央会発行の「家族と健康」等を広報資料として市町村及び各関係機関等へ配付し、健康に関する知識の普及啓発に努めた。

IV 研修事業

- 1 当事業団は(公財)結核予防会、(公財)日本対がん協会、(財)予防医学事業中央会のそれぞれの山梨県支部である。

各検診事業の充実を図るため、当該3団体が主催する研修会、協議会等に職員を参加させた。

	名 称	開 催 月 日	参 加 人 員
結核 予 防 会	循環器病予防に関する調査の調査説明研修会	8月6日	1人
	関東甲信越ブロック会議	11月12日	2人
	胸部検診対策委員会 胸部画像精度管理研究会	12月9日～10日	1人
	第15回結核予防関係婦人団体中央講習会	2月15日～16日	2人
	全国支部事務連絡会議	2月25日	1人
日 本 対 が ん 協 会	全国事務局長会議	6月18日	1人
	がん相談会について	8月17日	3人
	がん検診実務担当者研修会(子宮がん・大腸がん)	8月20日・1月21日	2人
	がん征圧全国大会	9月8日～10日	1人
	関東甲信越支部連絡協議会	11月4日～5日	3人
	大腸がん検診精度向上研修会	1月21日	1人
予 防 医 学 中 央 会	第34回保健師・看護師研修会	3月3日～4日	2人
	全国運営会議	7月6日	1人
	第28回全国情報統計研修会	8月26日～27日	2人
	予防医学事業推進関東甲信越地区会議	10月7日～8日	3人
	第55回予防医学事業推進全国大会	10月21日～23日	1人
	特定保健指導研修会	11月25日～26日	2人
	医師協議会	1月21日～22日	1人
	全国業務研修会	2月3日・16～18日	3人
第45回予防医学技術研究会議	2月16日～18日	1人	

- 2 各種検診の高度化、多様化に対応するため、各関係団体等が主催する各種学会、研修会等へ職員を参加させた。

	名 称	開 催 月 日	参 加 人 員	
(総務部)	公益法人特別講座	4月23日・12月2日	2人	
	各県支部 視察訪問	6月・9月	26人	
	三重県・栃木県・茨城県・埼玉県	1月・2月		
(健診部・検査課)	栄研化学(株) 腎泌尿器検査研究会 第6回学術集会	4月10日	2人	
	尿検査フォーラム	4月24日	1人	
	第60回細胞検査士教育セミナー	8月28日	1人	
	乳房超音波講習会(ステップアップエコーセミナー) 外	10月3日・1月23日	2人	
	第49回日本臨床細胞学会秋期大会	11月20日～22日	1人	
	超音波スクリーニング研修講演会	12月18日	2人	
	乳房超音波講習会	1月21日～23日	1人	
	臨床検査技師会 生理検査研究班研修会	2月11日～12日	1人	
	(健診部・検診課)	第33回消化管造影技術研修会	1月28日～30日	1人
		第48回マンモグラフィ更新技術講習会	2月5日～6日	1人
放射線部会		2月19日	1人	
第1回胃X線検査を楽しく学ぶ会		2月26日	2人	

- 3 県内の8つの検診機関等で構成する山梨県検診実施機関連絡協議会が2月24日に開催され、事業団もこれに参画し、精度管理の向上の諸課題に取り組んだ。

V 会議の開催

1 理事会

- (1) 平成22年6月30日 於 山梨県医師会館2F講堂
役員の選任、平成21年度事業報告、一般会計及び救急医療情報システム特別会計決算報告、平成22年度一般会計補正予算(案)、新経営計画(案)等について審議が行われ、可決承認された。
- (2) 平成23年3月29日 於 山梨県医師会館6F会議室
平成23年度事業計画(案)、主要事業の課題について、平成23年度一般会計及び救急医療情報システム特別会計収支予算(案)、規程の改正について、審議が行われ、可決承認された。

2 経営評価委員会

事業団の自主的な運営体制の確立を目的とし、今後の経営状況や経営強化の実施状況について適切な評価を行うため、外部の経営専門家として税理士等3名を構成メンバーとした、経営評価委員会を平成23年2月22日開催し、事業団の経営状況、新たな検診施設の建設計画(案)等について、委員の方々から意見をいただいた。

VI その他

1 胃・胸部X線デジタル検診車 完成披露式

平成23年2月16日、事業団において、胃・胸部X線デジタル検診車の完成披露式を行い、山梨県をはじめ、日本対がん協会、市町村、検診機関等の関係者など約60名が出席された。

デジタル検診車1台で胃部と胸部の撮影が同時に実施できること、デジタル処理により鮮明で高画質な画像が可能となり検診精度が向上されることなど、がん検診の充実が図られた。今後も、検診車の整備を推進し、がん検診の普及を進めていく。

整備総額	62,737,500 円
(財)JK A補助金	22,050,000 円(競輪公益資金による)
自己資金	40,687,500 円(市町村からの法例外負担金 8,243,000円を含む)

Ⅶ 救急医療情報センター運営業務

当センターは、平成元年4月1日から、全県ネットワークの医療情報システムの開始に伴い、県から同システムの業務委託を受けて、医師会をはじめ、医療機関並びに各市町村などの協力を得ながら、適切な医療情報の提供に努めている。平成22年度の救急案内件数は19,368件で、前年度と比較すると新型インフルエンザの予防の改善があり、1,886件の減少となった。

現在、24時間体制で、県民からの医療機関及び当番医の照会に対し、適切な情報提供を行う業務を実施している。

1 業務内容

- (1) 情報の収集業務（医療機関に設置された端末装置による応需情報の収集）
- (2) 情報の登録業務（医療機関や当番医の登録、更新）
- (3) 情報の提供業務（患者の症状、発生場所に応じた適切な医療機関の情報提供）
- (4) 各種統計の作成業務

2 年度別案内件数

(件)

年度	H元	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10
件数	2,561	3,693	4,446	4,618	5,405	5,905	6,358	7,585	7,133	8,186
年度	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20
件数	9,465	11,292	12,940	12,267	12,900	13,844	14,905	15,384	15,109	16,145
年度	H21	H22	合計							
件数	21,254	19,368	230,763							

3 案内状況

(件)

種 別		平成21年度	平成22年度
救急医療情報センター案内件数		2,1254	19,368
受付時間別案内件数	深夜(0時～8時)	2,339	2,332
	日中(9時～17時)	9,920	8,751
	準夜(18時～24時)	8,925	8,285
診療科目別案内件数	内 科	7,347	5,701
	小 児 科	3,863	3,145
	整形外科	2,378	2,481
	外 科	1,678	1,755
	眼 科	1,172	1,215
	耳鼻咽喉科	1,103	1,203
	歯 科	938	992
	脳神経外科	648	649
	皮 膚 科	505	501
	産婦人科	213	236
	泌尿器科	187	190
	精神神経科	71	79
	そ の 他	1,151	1,221
計	21,254	19,368	